

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成22年6月24日(2010.6.24)

【公開番号】特開2008-284249(P2008-284249A)

【公開日】平成20年11月27日(2008.11.27)

【年通号数】公開・登録公報2008-047

【出願番号】特願2007-133549(P2007-133549)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 1 5 A

A 6 3 F 7/02 3 1 2 Z

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 1 7

【手続補正書】

【提出日】平成22年5月12日(2010.5.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技領域内に配置され遊技媒体が入賞可能な始動口と、
該始動口に遊技媒体が入賞したことを検出する入賞状態検出手段と、
該入賞状態検出手段による前記遊技媒体の検出に基づいて抽選を行う抽選手段と、
遊技の進行に伴う遊技状態および前記抽選手段の抽選結果に関する演出画像を表示する演出表示装置と、

所定の開閉動作を行い、閉状態から開状態に変化することで前記遊技媒体が入賞可能となる開閉入賞装置と、

該開閉入賞装置の一回当りの開放時間を、複数個の遊技媒体がゆとりを持って入賞できる程度の所定時間とするとともに、前記開閉入賞装置の開閉動作を複数回行うことで、遊技者に特定の利益を付与する特定利益付与手段と、

前記抽選手段の抽選結果が第一結果の場合、前記特定利益付与手段によって遊技者に前記特定の利益を付与するとともに、その後の抽選において少なくとも前記特定の利益が付与される確率を通常時よりも高く設定した確率変動状態とする有利遊技状態を付与する第一有利遊技状態制御手段と、

前記抽選手段の抽選結果が第二結果の場合、前記特定利益付与手段によって遊技者に前記特定の利益を付与するものの、前記確率変動状態を発生させることのない有利遊技状態を付与する第二有利遊技状態制御手段と、

前記抽選手段の抽選結果が第一結果または第二結果の場合、前記演出表示装置に前記特定の利益を付与する旨を表示するものの、前記確率変動状態を発生させるか否かの演出画像を表示させない遊技状態非通知手段と、

前記確率変動状態に対する期待度が互いに異なる期待大流入口及び期待小流入口を含む複数の流入口を有し、前記開閉入賞装置に入賞した遊技媒体をいずれかの前記流入口に振分けて前記確率変動状態の期待度を示唆する振分演出装置と、

前記抽選手段の抽選結果が第一結果の場合には、前記開閉入賞装置に入賞した遊技媒体が向かう流入口として前記複数の流入口の中から前記期待大流入口を高い割合で選択する

一方、前記抽選手段の抽選結果が第二結果の場合には、前記開閉入賞装置に入賞した遊技媒体が向かう流入口として前記複数の流入口の中から前記期待小流入口を高い割合で選択する流入口選択手段と、

該流入口選択手段が前記期待大流入口を選択した場合には、前記期待大流入口に向かう遊技媒体が前記期待大流入口に高い割合で到達する一方、前記流入口選択手段が前記期待小流入口を選択した場合には、前記期待小流入口に向かう遊技媒体が前記期待小流入口に高い割合で到達する流入口振分手段と、を備えることを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

前記振分演出装置の動作開始に先立って、前記複数の流入口の中から前記期待大流入口として割り当てられる流入口を抽選に基づいて決定する位置選択手段と、

該位置選択手段によって決定された前記流入口の種別を遊技者に通知する通知手段と、をさらに備えることを特徴とする請求項 1 記載の遊技機。

【請求項 3】

遊技者が操作可能な操作手段と、

前記操作手段の操作を検出する操作検出手段と、をさらに備え、

前記通知手段は、前記操作検出手段による前記操作手段の検出に基づいて、前記位置選択手段によって決定された前記流入口の種別を遊技者に通知することを特徴とする請求項 2 記載の遊技機。